

信州大学医学部附属病院 呼吸器・感染症・アレルギー内科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2025 年 7 月 29 日

「BMAX による胸部 X 線写真での間質性肺疾患の判定の薬剤性肺障害発生予測の有用性の評価」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6568
研究課題名	BMAX による胸部 X 線写真での間質性肺疾患の判定の薬剤性肺障害発生予測の有用性の評価
所属(診療科等)	呼吸器・感染症・アレルギー内科
研究責任者(職名)	小松 雅宙 (助教)
研究実施期間	医学部長による許可日～2028 年 12 月 31 日
研究の意義、目的	免疫チェックポイント阻害薬投与前の胸部 X 線写真の AI による評価が、その後の薬剤性肺障害の発症予測となるかを調べる研究です。
対象となる方	2024 年 4 月 1 日から 2024 年 10 月 31 日の期間に当院で免疫チェックポイント阻害薬を含む化学療法をうけた方
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、家族歴、既往歴、飲酒・喫煙歴、職歴、粉塵曝露歴、身体所見、検査結果、薬剤性肺障害発症の有無など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、胸部 X 線写真の AI 判定と薬剤性肺障害発症との関連を検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 小松 雅宙(助教) 電話: 0263-37-2631

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。